

入職促進に向けた取り組み	
職場環境要件項目	取り組み
法人や事業所の経営理念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	入職時のオリエンテーション、理念の掲示
事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築	法人としての採用、人事ローテーションは、適材適所、本人の希望に沿いながら運営している 研修についても共同で行っている
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	
職場環境要件項目	取り組み
研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動によるキャリアサポート制度等の導入	研修だけではなく、キャリア段位の構築はあり連動をしている
上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ働き方等に関する定期的な相談の機会の確保	会社代表又は管理者から声を掛け定期的に相談できる場をもうけている
両立支援・多様な働き方の推進	
職場環境要件項目	取り組み
職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	職員の事情については、可能な限り対応しており、職員の勤務状況、運営状況を勘定して非正規職員から正規職員への転換を行っている
有給休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標を定めたうえで、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声かけ等に取り組んでいる	職員が有給を申請しやすいように、有給残を定期的に伝え、有給を取得しやすい環境の醸成
腰痛を含む心身の健康管理	
職場環境要件項目	取り組み
短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	全ての職員に年1回必ず健康診断を受けてもらう 事務所にはいつでも休憩できる場所と、飲み物等を常に準備している
事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備を行っている
生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取り組み	
職場環境要件項目	取り組み
現場の課題の見える化（課題の抽出、課題の構造化、業務時間調査の実施等）を実施している	職員で意見交換ができる会議の開催（月1回は必ず実施）

生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取り組み

職場環境要件項目	取り組み
業務手順書の作成や、記録、報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている	利用者の基本情報、手順書を作成し、情報共有している 記録、報告などは会社が1人1台貸与しているスマホから業務支援ソフトを使って、入力できるため作業の負担、効率化ができています
業務内容の明確化と役割分担を行い、福祉・介護職員が支援に集中できる環境を整備。特に間接業務がある場合は、間接支援業務に従事するものの活用や外注等で担うなど、役割の見直しやシフトの組み換え等を行う	支援に必要な備品などの補充は、直接支援者ではなく間接業務従事者が担当している

やりがい・働きがいの醸成

職場環境要件項目	取り組み
ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の福祉・介護職員の気づきを踏まえた勤務環境や支援内容の改善	月に1度の全体会議以外にも、定期的に管理者サービス提供責任者を交えての利用者ひとりひとりのケア方針などについて話し合いができる機会を作っている
支援の好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	月に1度の全体会議時に利用者からの謝意等の情報共有を行っている

見える化要件

職場環境等要件の28項目のうち、実施する取組項目の自社ホームページの掲載  
 職場環境等要件の28項目のうち、実施する取組項目のWAM NETの掲載

合同会社 医食同源